

管理組合からのお知らせ

車上荒らしにご注意を!

グリーンネットでもお知らせしましたが、2月8日深夜~2月9日早朝にかけて、第1駐車場及び第2・4・5駐車場で車上荒らしがあり、10数台が被害に遭いました。主に特定の車(ホンダ製)が狙われ車内の現金や、ハイウェイカードが盗まれました。

当マンションには各入口付近やエレベーター内に約20台あまりの防犯カメラを設置しておりますが来客駐車場付近を除いては駐車場を監視しているものではありません。

事件翌日管理組合役員の立会のもとビデオを確認しましたが、残念ながら犯人を確定する事はできませんでした。

「自分の安全は自分で守る」の精神でくれぐれも注意してください。

例えば、車検証・保険証などはコピーにする。現金は絶対に置かない。

JR加古川線高架工事に伴う通学路の安全確保について

2月15日(土)県土木事務所よりグリーンシティの児童の通学路である溝之口第2踏切付近の工事について説明がありました。

当初は歩行者の安全確保に不備があり再考を申し入れていました。この協議の中で溝之口第2踏切の車両完全通行不可および配置ガードマンの増員等が図られ歩行者の安全確保ができたと判断しました。工事は3月10日ごろから始まり2~3週間かかる見込みです。

修繕委員会からのお知らせ

2月度修繕委員会において確認および報告された事項をご連絡します。

1. D棟6号系統共用雑排水管からの溢水に対する改修工事について

原因は経年により床下埋め土が沈下し、配管を支持している吊金具が腐食により断絶した結果、排水管に勾配不良が発生していました。また、上記原因により排水管内が油脂付着のため閉塞し溢水したようです。

改修費用 ￥1,300,000(税別)

2. 2月14日に発生したガス漏れによる改修工事について

D棟1階部分において地中埋設配管の継ぎ手部分よりガス漏れが発生し、即日当該箇所の改修工事を実施しました。

原因は、上記同様経年による継ぎ手部分の腐食であったと大阪ガスより報告を受けております。

改修費用 ￥135,890(税別)

上記は設備復旧工事ですので、修繕積立金を取り崩し対応しました。

修繕委員会では、上記2点の原因が経年劣化によるものであることを認識し、他箇所の調査を検討していきたいと考えております。

なお、工事の際は騒音やガス供給の停止等居住者の方にご協力いただきありがとうございました。

今後とも修繕事業へのご理解とご協力をお願いいたします。



ステンレス製吊金具を設置し、逆勾配を調整した。



この部分からガス漏れが発生した。

3月

10(月)	燃えるごみ収集日	
11(火)		
12(水)	燃えないごみ収集日	氷丘中学校卒業式
13(木)	燃えるごみ収集日	
14(金)		
15(土)		理事会
16(日)		
17(月)	燃えるごみ収集日	
18(火)		
19(水)	びん収集日	
20(木)	燃えるごみ収集日	氷丘南小学校卒業式
21(金)	粗大ごみ収集日	春分の日
22(土)		修繕委員会
23(日)		
24(月)	燃えるごみ収集日	
25(火)		
26(水)	ペットボトル紙衣類収集日	
27(木)	燃えるごみ収集日	
28(金)		
29(土)		
30(日)		
31(月)	燃えるごみ収集日	自治会役員会

4月

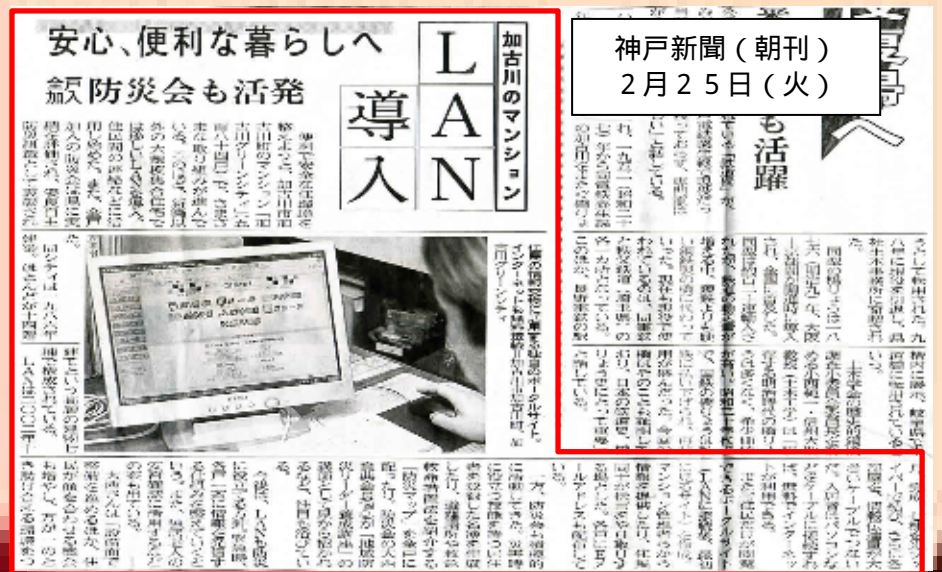
1(火)		
2(水)	かん収集日	
3(木)	燃えるごみ収集日	
4(金)		
5(土)		理事会役員会
6(日)		広報委員会
7(月)	燃えるごみ収集日	
8(火)		氷丘中学校入学式
9(水)	燃えないごみ収集日	氷丘南小学校入学式
10(木)	燃えるごみ収集日	
11(金)		
12(土)		環境整備委員会
13(日)		

広報委員会からのお知らせ

グリーンシティの活動が2月25日(火)の神戸新聞に掲載されました。防災会の活動や、グリーンネット(マンション内LAN)などが、紹介されています。

広報委員会では、グリーンシティの情報発信基地として、マンション内でのさまざまな取り組みを内外に提供していきたいと思っております。

居住者のみなさんもマンション内での活動に積極的なご参加、ご協力をお願いします。



ご意見、ご要望などをどしどしお書きください。(ご記名をお願いします)

防災会からのお知らせ

地震発生！ さあ、あなたはどどうする？パート2

こんなときに地震がきたらどうしますか。今月は自宅に居た場合です。

1. トイレに居た場合

トイレは四方の壁が天井を支える役目をし、落下物の危険も少ないのでかえって安全な場所と言えます。揺れがきたら閉じこめられないためにドアを少しだけ開け、揺れがおさまるのを待ちましょう。

2. 食事のしたくをしていた場合

まず、火を消すこと。しかし、揺れが激しいときは鍋に近づくと大火傷の危険があります。

とにかく身の安全を確保し、揺れがおさまってから消火活動にはいること。そのときも割れた食器や包丁など鋭利なものに気をつけて。先月号の火を消す3度のチャンスを確認しておいてください。

3. 入浴中の場合

トイレと同じです。居間よりも危険率は低いでしょう。ですから裸だとあわてずに、ドアを少し開け様子を見ながら着衣しましょう。

4. 子どもが動揺した場合

大人ですら動揺する大地震。まして子どもはとっさの判断はできません。大きな声でテーブルなどの下に入るよう指示してください。離れた部屋にいる場合も無理にそばに行こうとするとかえって危険です。乳幼児を寝かせている場所は日頃から落下物の無いようにしてください。

5. 就寝中の場合

停電し暗闇で寝起きとなるとパニック状態になりがちです。とにかく自分の体、特に頭の保護を第一にしてください。日頃から懐中電灯や避難用持ち出し品を枕元に置きましょう。

どの場合においてもパニックにならずあわてないために、日頃からあなた自身どのような行動がとれるか頭の中でイメージトレーニングをしておきましょう。

神戸にある「阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター」のホームページにもアクセスしてみてください。

<http://www.dri.ne.jp/index.html>

では、今月も引き続き、

「グリーンシティあいさつ運動」にご協力ください。

